

教えて!

市川組合長

JAの自己改革について学び
地域農業を応援しよう



市川 耕一
代表理事組合長

JAグループでは、農業者の経営安定や所得増大のため、農業者・JA役職員の声を集め、政治の場に届ける「農政運動」に取り組んでおります。

政策支援はなぜ必要なのか?

自然を相手にする農業には、自分たちだけでは解決できない課題も数多くあります。そのため、組合員自らの「自助」、JA事業等を通じた「共助」、それでも補いきれない部分について、**政策支援という「公助」**を獲得することが、組合員・JA双方の**経営の安定**を図る上で、極めて重要です。



組合員の所得向上・経営安定につながる公的政策支援の例

- ◆ 水田活用の直接支払交付金(3,015億円)
 - ◆ 経営安定対策(ゲタ・ナラシ2,412億円、牛マルキン等2,296億円)
 - ◆ セーフティーネット(収入保険319億円、野菜価格安定化対策156億円)
 - ◆ 生産コストを考慮した適正な価格形成の仕組みづくり・法制化(検討中)
- ※金額はいずれも令和6年(当初予算)

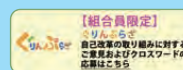
たくさんのご意見・ご要望をよろしくお願いたします

各支店・店舗・センターにご意見箱とアンケート用紙を設置しています。
なお、ぐりんぷらざのクロスワードパズル応募はがきにご意見箱からもご応募いただけます。
ご意見箱からいただいたクロスワードパズル応募はがきの応募者は当選率アップ!!
皆様からの貴重なご意見・ご要望をたくさんお待ちしております。



JAあいち尾東の自己改革に対する
ご意見をお待ちしております。

<https://www.jaab.or.jp>



このボタンをクリック